

第45回県民芸術祭参加 芸術鑑賞機会提供事業
Elm歌曲研究会 次世代に継ぐ「歌う！クラシック音楽プロジェクト2」

歌曲の午後 10 ~パリに暮らした作曲家たち~



小松久美
(ピアノ)



小池静香
(×ソ・ソプラノ)



高橋季絵
(ソプラノ)



尾高かおる
(ソプラノ)



岡 典子
(ピアノ)



理寛寺尚子
(ソプラノ)



小林 渉
(フルート)

第①部 フランス歌曲最盛期 (19世紀末~20世紀)の 作曲家たち

- ★月の光 (G.フォーレ)
- ★月の光 (C.ドビュッシー)
- ★おいで、見えない笛が (A.カプレ)
- ★小さい水差し(F.プーランク) …他

第②部 パリに暮らした 異邦人作曲家たち

- 【イタリア編】
- ★お願いだから 愛しい人よ (V.ペリリーニ)
- ★約束 (G.ロッシーニ)
- 【日本編】
- ★母 (小松耕輔)
- ★夢見たものは (高木東六)
- ★歌曲集「淡彩抄」よ (泡・蜩・天の川・春近き日に (別宮貞雄) …他

第③部 メモリアル・イヤーの 作曲家たち

- ★見えない笛 (C.サフォーサーフス) 《没後100周年》
- ★パストラーレ (I.ストラヴィンスキー) 《没後50周年》
- ★忘却 ~オブリヴィオン~ (A.ピアソラ) 《生誕100周年》 …他

2021年10月3日(日)

午後14時開演 { 午後13時15分開場 }
午後16時15分終演予定

入場料：一般¥2,500 / 高校生以下¥1,500

Elm会員 無料招待

後援：群馬県教育委員会 / 第45回県民芸術祭運営委員会 / 群馬県 (公財)群馬県教育文化事業団 / 高崎市 / 上毛新聞社 / ラジオ高崎

主催：Elm(エルム)歌曲研究会(お問合せ:070-4378-6743【小池】)

高崎芸術劇場

☎370-0841

高崎市栄町9-1

☎027-321-7300

音楽ホール

チケット販売：高崎シティギャラリー
高崎芸術劇場 / 群馬音楽センター
高崎市文化会館 / 榛名文化会館
箕郷文化会館 / 群馬支所 / 倉淵支所
ほか市内プレイガイド



<https://m.facebook.com/Elmutaou/>



https://mobile.twitter.com/chantons_nous



小池 静香

Shizuka Koike (企画/メゾ・ソプラノ) — 群馬大学教育学部音楽専攻卒業。渡仏し、フランス歌曲を学ぶ。声楽を福田和子、大沢精一、故渡辺恭夫、深澤節子、古澤泉、マリー・フランソワーズ・ロシニョール、スーザン・デニス、ワルター・モア、伊藤眞由美、木島千夏の各氏に師事。フランス詩のディクションと解釈をモーリス・ジャケ、ナディーン・バタグリア、ホロン・ユエットの各氏に師事。第10回ぐんま新人演奏会出演。1992年全日本演奏家協会フランス音楽コンクール入選。1993年日本クラシック音楽コンクール全国大会特別賞受賞。オペラ「カルメン」「魔笛」「ジャンニ・スキッキ」「カヴァレリア・ルスティカーナ」にキャスト出演、教会音楽のソリストも務める。1996年よりElm歌曲研究会に加わり、会主催の主要な全ての演奏会に出演し、若手演奏家育成やアマチュア育成活動も行った。2003年、2010年リサイタルを開催。

現在、芸術歌曲とバロック声楽曲、教会音楽を主なレパートリーとして演奏活動を行い、演奏会、講習会の企画、脚本執筆、作曲、編曲等の創作活動の他、生涯学習音楽講座の指導も行っている。群馬音楽芸術学院声楽講師、群馬県立西邑楽高等学校芸術科音楽コース声楽専任講師。演奏家グループMusique MIEUX(ミュージック・ミュウ)レギュラーメンバー及び発起人。Elm歌曲研究会会長。



高橋 季絵

Kie Takahashi (ソプラノ) 渋川市在住。東京音楽大学音楽学部声楽専攻卒業。声楽を鈴木尚美、——半田暁、川上洋司、武田正雄、小池静香の各氏に師事。在学中につくば市にてジョン・ラター「レイエム」のソリストを務める。第5回東京国際声楽コンクール歌曲部門入賞。第32回ぐんま新人演奏会出演。第45回フランス音楽コンクール第一位。稲畑賞、月刊「音楽現代」賞受賞。叙情豊かな歌唱を高く評価される。現在、フランス歌曲、日本歌曲の演奏を中心に、またバロック声楽にも精力的に取り組み演奏活動を行っている。2019年「小池静香・高橋季絵デュオリサイタル」を開催。演奏家グループMusique MIEUX(ミュージック・ミュウ)レギュラーメンバー、Elm歌曲研究会役員、演奏家会員。



尾高 かおる

Kaoru Odaka (ソプラノ) — 高崎短期大学音楽科声楽専攻卒業、同校専攻科・研究生修了。ギャラリー・ゼロ、水琴奏楽堂、前橋市民文化会館、ティアラ江東に於いてソロリサイタルを行う。主に「修道女アンジェリカ」タイトルロール、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントツァ、「みづち」志悲、「ある母親の物語」タイトルロール、「オズの魔法使い」西の魔女で出演。その他多数出演。また企画も行う。特に日本歌曲に於いては、その発音と音色で高評を得る。声楽を故・斎藤民、故・中澤桂、故・鈴木寿子の各氏に師事。長唄を故・人間国宝 平井澄子に師事。現在、高崎芸術短期大学講師を経てフリーにて活動中。一般社団法人群馬オペラ協会理事・副会長。本庄市に於いては、市役所ロビーコンサート実行委員会副会長。Elm歌曲研究会演奏家会員。



理寛 寺尚子

Naoko Rikanji (ソプラノ) 札幌大谷短期大学音楽科卒業。同学専攻科、研究科修了。卒業 — 演奏会出演。在学中より札幌オペラスタジオにて研鑽を積む。札幌市民芸術祭新人音楽会、ぐんま新人演奏会、三岸好太郎美術館ミニコンサート、オペラ『ポップアの戴冠』『ヘンゼルとグレーテル』『フィガロの結婚』などに出演。第15回清水かつら記念日本歌曲歌唱コンクールにて第1位、文部科学大臣賞を受賞。榛名湖にて開催された日本初の湖上オペラ公演『白馬亭にて』にヨゼファ役で出演好評を博す。声楽を萬田広子、柴山昌宣、鷹野恵の各氏に、日本歌曲歌唱法を塚田佳男氏に師事。現在、沼田市にて、エーデルワイス合唱団、コムカニエ☆を指導。一般社団法人 群馬オペラ協会会員。Elm歌曲研究会演奏家会員。



小松 久美

Kumi Komatsu (ピアノ) — 京都市立芸術大学音楽学部ピアノ科卒業。 在学中よりピアノを下村和子、田隅靖子、チェンバロを有賀のゆり、室内楽、伴奏法をヘリー・ビンダーの各氏に師事。群馬交響楽団に客演として参加。1986年ジョイントリサイタル開催。2008年よりElm歌曲研究会ならびにElmサクラチャントにおいて芸術歌曲や教会音楽の独唱、合唱の伴奏者として活動。 ピアノアンサンブルdouxのメンバーとして、2012年、2016年コンサート(東京)参加、2013年『ピーターとおかみ』(高崎)開催。 高崎芸術短期大学非常勤講師を経て後進の指導にあたる一方、ピアノデュオを始めとする様々な形態でのピアノ演奏、室内楽、伴奏など、幅広い演奏活動を行っている。演奏家グループMusique MIEUX(ミュージック・ミュウ)レギュラーメンバー、Elm歌曲研究会副会長、演奏家会員。



群馬県桐生市出身、国立音楽大学付属高校、国立音楽大学(器楽学科) — 岡 典子 Noriko Oka (ピアノ) ピアノ科卒業。ピアノを久本成夫先生に師事。声楽と伴奏を村上絢子先生に師事。現在、本庄市内の音楽家と演奏活動を行う。本庄市役所ロビーコンサート実行委員を務める。Elm歌曲研究会演奏家(器楽ピアノ)会員。



小林 渉

Wataru Kobayashi (フルート) — 前橋市生まれ、伊勢崎市育ち。幼少からピアノを12歳からフルートを始める。足利学園(現・白鷗大学付属)高等学校・音楽科を経て、武蔵野音楽大学・音楽学部・器楽学科(フルート)を卒業。これまでにフルートを、長谷川博、甲斐道雄、ローラント・コヴァーチの各氏に師事。現在フルート講師として後進の指導にあたる傍ら、ソロでの演奏ほか、様々なアンサンブルでも幅広く演奏活動を行なっている。ワッティー・エコール・ド・フルート 主宰。Elm歌曲研究会役員、演奏家(器楽フルート)会員。



城西大学薬学部卒業。声楽を小池静香氏に、声楽アンサンブル、合唱を伊藤眞由美 — 舩田純子 Junko Masuda (メゾ・ソプラノ) 氏に師事。スーザン・デニス女氏のレッスン、木島千夏氏によるバロック声楽講習会を受講。 Elm歌曲研究会主催の「おはなしコンサート2」「美しい日本の歌」「フランス音楽フェスティバル」「歌曲の午後6」「歌曲の午後7」「歌曲の午後8」にソロ出演。サクラチャント公演2016に出演。Elm歌曲研究会研究会員(声楽)。

